

雙津峡温泉

“里歩き知る見るマツプ”

そうづまようおんせん

和光温泉：錦バレス

パワースポット

昔、禅寺があったこの地には「不思議な力」が存在すると云われてます。
対岸の岩肌に手のひら向けゆっくりと深呼吸を繰り返すと身体の中からゆっくり、ゆっくり回復するようです。
落ち込んで元気がない時やリフレッシュしたい時はぜひ、試してみてください。
未体験の感覚！？
あなたもどうぞ…。

時季の広場



風の橋

建設当初より、日々風が吹き続けたこと由来。川風、そよ風、秋風、木枯らしなど、様々な風が感じられる橋です。

サヤント

昔の国境であったこの場所は「さやの神」が奉られ、その呼び名が変じてサヤントになったと云われています。

錦バレス

働く人の保養施設としてスタート。「本当の静かな環境はこれくらい山奥に入らなければ得られない」という事と、風水学的にも恵まれたこの場所が選定された。建物の外観は鳥が羽を広げ大空へ飛び立つイメージで内部はバレス（宮殿）の名のごとくオーストリア王室のカラー（テレジアンイエロー）をあしらっているのが特徴。

憩の家

1972年にオープン。地下1000mから自噴する天然のラドン泉。源泉掛け流しとは浴槽内に限らずシャワー、カランも含めすべてが源泉の、まさに100%のかけ流し温泉です。■月、湯槽から見える山桜は最高のロケーションです。

眼下にはのどかな風景と雄大な山なみが一瞥…。
お湯だけだけでなく風景までが癒してくれる
天上の浴場です。



愛宕神社



鶯笛隧道

昭和10年から3年かけて手と杭で掘ったとされるトンネル。

明徳庵寺（文殊様）

文殊様というのは菩薩で「知恵文殊」と呼ばれる学問の神様である。お堂の中には「さすり仏」といわれる本像が安置され身体の不具合な箇所をさすると良くなるといわれている。

岩国市錦総合支所 深須出張所

神代増作先生頭像碑



円乗寺



最も水辺に近い鐘楼



新小山橋



乙女峡

4月の下旬頃より沢山の「鯉のぼり」が自然の中で泳ぐ風景は見ごたえがあります。

乙女峡物語

家柄の違いから結ばれる事を許されなかった若い二人…。気だての優しい「オトメ（乙女）さん」は家柄の違う若旦那と別れる際にそと岩の上へ松葉を置いて「枯れても、死んでも、どんなに変わっても、二人は松葉のようにいつも一緒」と想いをこめた場所…。

雙津峡の由来

そうづ川と宇佐川が交わるあたりにその昔、米搗（こめつき）水車があり、そのものを「そうづ」と呼んでいた。また、川船が泊まる場所もあり、津は港という意味と船を数える1雙2雙から「雙津」と呼ばれるようになりました。

4月のスポット：なんと山桜

4月下旬からのスポット：彼岸花

日本一美味しい宇佐川の鮎

宇佐川は河川環境基準AA類型という最高基準を受けました。これは、あの四万十川と同じです…。その清流で育つ鮎は、平成17年に高知県で行われた「第8回清流めぐり利き鮎会」でグランプリを受賞。平成24年の第15回大会で再度のグランプリ受賞と、全国的にも大変な価値ある鮎を冠する鮎が生息する宇佐川です。

憩いの森



見返りの滝



トイレ



とことこトレイン 雙津峡温泉駅

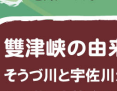


如月の滝（ささきの滝）



出稼ぎ地藏

お祝いやお祭りなどめでたい席には必ずと言っていいほどみんなに可愛がられ出かけて行ったお地藏さん。



長寿の松

村中酒店のギネス級になが〜く伸びた長寿の松です。



屏風嶽



百間嶽



長瀬ノ滝



夫婦岩



鷺笛隧道から450m



鷺笛隧道から400m



鷺笛隧道から350m



雙津川



宇佐川



4月のスポット：なんと山桜

4月下旬からのスポット：彼岸花